

# 公道走行試験の支援について

## 1 公道走行試験における自動車安全技術 P T の役割

### (1) 関係機関との調整窓口

- ・ワンストップサービスの実施

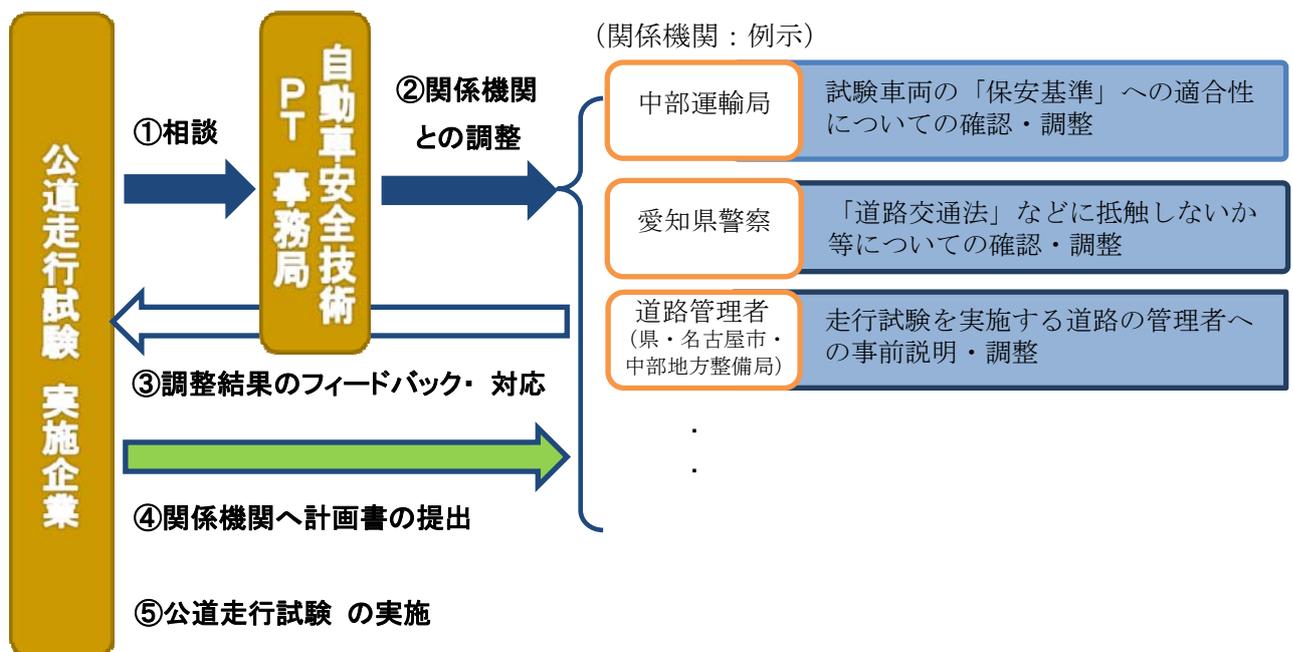
「何を、どこに相談してよいかわからない」等の企業が抱える課題に対応

→ 調整が必要な関係機関を整理し、企業と繋ぐ役割を担う。

### (2) その他支援

必要に応じ、報道機関等への P R や人的な協力を行う。

### (参考) 公道走行試験に向けたフロー



#### <自動運転と道路交通法 70 条との関係について>

- ・運転者が運転席に乗っており、緊急時などに運転者が回避操作できるのであれば、特別な手続きなく、公道での走行試験は可能。  
(平成 25 年 11 月 国土交通省自動車局)
- ・自動車の性能に応じ、運転者に求められる危険回避行動は異なるものであり、自動走行システムの公道実証において、運転中にハンドルから手を離れたことのみを持って、直ちに安全運転義務違反が成立するものではない。運転者が運転席に乗り、常時、運転を注視し、常にドライバーがハンドルやアクセルを制御できる状況が確保されていなければならない。  
(平成 25 年 11 月 警察庁 (愛知県警より聞き取り))

## 2 公道走行試験の計画概要

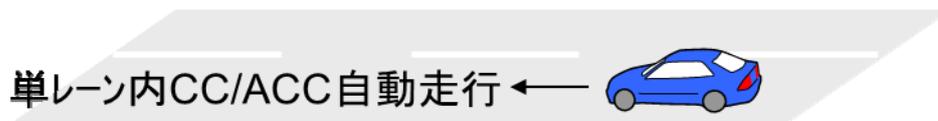
知多半島道路を利用した走行試験の実施

- ・実施期間 平成 26 年 5 月頃～
- ・実施場所 知多半島道路
- ・実施者 (株)デンソー
- ・実施目的

高度運転支援技術の開発において、走行時の様々な状況下における技術課題を抽出・分析し、実用に耐え得るシステム及びそのシステム性能を支える基盤技術の開発につなげていく。

《単レーン内走行支援》

- ①単レーン内単独クルーズコントロール (CC) ※<sup>1</sup> + レーンキープ (LK)
- ②前走車加減速を伴うアダプティブクルーズコントロール (ACC) ※<sup>2</sup> + LK

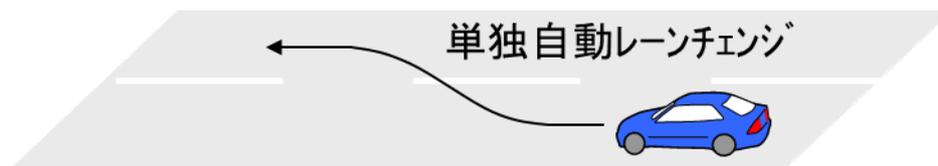


- ③割り込み車両対応加減速機能付き ACC+LK



《複レーン走行支援》

- ①周辺車両なしでの単独レーンチェンジ (LC)



※1 クルーズコントロール (CC)

アクセルを踏み続けることなく、設定した速度を維持する機能

※2 アダプティブクルーズコントロール (ACC)

CCの機能に加え、先行車との車間距離を一定に保つ機能を持つ